

## よくある質問

- Q** 修士課程の一般選抜と留学生選抜の違いは何ですか。
- A** 留学生特別選抜では、出願の前に出願資格有無確認があります。試験科目の外国語の試験が異なります。一般選抜では、外国語科目が、「英語」または「中国語」です。留学生特別選抜では、外国語科目は「中国語」です。ただし、グローバル・コミュニケーション専攻日中通訳翻訳研究の外国語科目は「中国語」で受験してください。
- Q** 研究計画書の希望指導教授名は、第1希望、第2希望どちらも記入した方がよいでしょうか。
- A** 第2希望まで記入してください。面接や研究内容によっては、第1希望の先生でなく、各専攻教員がふさわしいと判断した教員になる場合があります。予め指導教員に相談してから出願することをお勧めいたします。
- Q** 推薦書の記入について、最終出身大学の指導教員が退職された場合はどのように提出し、どのように記入すればよいでしょうか。
- A** 自分のことをよく知り推薦している教員（日本語学校）や勤務先の所属機関の上司等に記入してもらってください。必ず、厳封したものを提出してください。
- Q** 卒業証明書や成績証明書はコピーを提出してもよいでしょうか。
- A** コピーでは提出できません。最終出身校に連絡し、新しい原本を依頼し取り寄せてください。海外から取り寄せる場合でも、出願期間締切後の提出はできません。出身学校が休日など場合もありますので注意してください。語学検定の証明書も同様です。
- Q** 健康診断書は医療機関が指定されているのでしょうか。
- A** 指定していません。日本国内のどの医療機関でも大丈夫です。所定用紙がありますが、所定用紙の内容全てが記載してあれば医療機関の用紙での提出でも可能です。
- Q** 長期履修制度は、どのような制度ですか。
- A** 職業を有している方などが、留年扱いをせず、標準修行年限を超えて、履修することが可能です。申請して承認が得る必要があります。可能な期間、出願資格の条件など、【長期履修制度のご案内】をご確認のうえ、希望する方は、教務課にお問い合わせください。  
<https://www.kyorin-u.ac.jp/univ/graduate/choki.pdf>
- Q** 過去の入試問題は入手できますか。
- A** ホームページに過去2回分を掲載しております。学内（教務課）で閲覧も可能です。閲覧を希望される方は、大学院国際協力研究科（☎：0422-47-8000代表）にお問い合わせください。